

団体名 豊見城市立豊崎小学校	連絡先 TEL : 098-840-6530 Eメール : e-toyosaki@city.tomigusuku.okinawa.jp
--------------------------	--

1 実践事項 (②)

タイトル：「自ら考え判断し、表現する児童～体育科における自主的な学びと体力の維持増進にかかる授業改善を通して～」

2 実践内容

学校評価アンケートにおいて、児童と職員から「進んで運動している」に課題が見られた。また、体力テストの結果においても全国平均を下回っている項目がほとんどであった。それらを受けて、体育科の授業改善や運動環境の整備を行い、タイトルにある児童の育成に取り組んだ。

◎理論研究（学習指導要領・参考文献・資料・講話など）

◎授業研究・実践（学年研究，全体授業研究会，1人1授業，互見授業・ローテーション授業）

◎担任が主導（T1）する授業スタイルの確立を目指す。（そろえる実践）

○体育科を進める上での心構え

○オリエンテーション

○授業の流れ（基礎感覚運動 → 主運動）

◎ペア（バディ）・グループ（チーム）・全体等の学び合いを通して，自ら考え判断し（思考・判断）表現する力（表現力）を高める。

◎主体的学びへ向かう場づくり及び道具

○レーザービーム ○ジャンピングボード ○ホッピング ○一輪車 ○竹馬

○ボルダリング（予） ○ストラックアウト（予定）

3 説明資料（写真、グラフ、図、表など）

◎主体的学びへ向かう場づくり及び道具



○ホッピング



○レーザービーム

◎授業研究・実践



○各学年の実践を学校掲示板で共有

4 成果

○校内研究を通して、教職員の授業力が向上した。その結果、授業において自ら判断し、進んで運動に親しむ児童の姿が多く見られるようになった。

○共通実践事項（授業スタイルや学び合いの設定することを揃える等）を明確にすることで、教職員間の教材研究が深まった。その結果、児童が自ら考え判断し（思考・判断）表現する力（表現力）が高まっている。

5 課題

○校内研究（学年研・全体研等）の教材研究の時間の確保（個人・学年）が難しい。

○場をより工夫したり、作成したり準備する十分な時間の確保が難しい。

（体育 Co の配置があるが、今年度学級担任配置により専門的な知識の活用ができなかった）